

独立行政法人航空大学校行動計画

職員が仕事と子育てを両立させることができ、職員全員が働きやすい環境をつくることによって、全ての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日までの5年間

2. 内 容

目標1：年6日以上の子次休暇取得のための措置の実施

子育てや家庭のために休暇を取得しやすいようにするため、日頃から各職場においてコミュニケーションを図り、休暇の取得しやすい環境づくりに努める。

<取組内容>

●令和3年4月～

管理職自身が早期退庁に努め、早く帰りやすい環境づくりを行う。更に毎週水曜日の「ノー残業デー」を広報メール等を活用した周知・啓発を引き続き実施し、大型休暇等の前後の平日になるべく会議等を行わないように努め、長期の休暇を取りやすい環境づくりを行う。

目標2：多様な働き方を支援する

職員の健康保持と長時間労働の是正を図り、ワークライフバランスを実現するため、柔軟で多様な勤務形態を整える。

<取組内容>

●令和3年4月～

テレワーク等の新たな勤務形態の実現に資する仕組みの構築を図り、職員のワークライフバランス推進を図る。

目標3：地域の教育活動への貢献

子どもたちの体験活動の定期的な受入れなど地域での様々な活動に協力していく。

<取組内容>

●令和3年4月～

定期的な航空教室等の実施及び情報発信活動（開催案内配布・HP掲載・SNS活用）の充実化。

女性の活躍に関する情報公表

職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備

- ・労働者の一月当たりの平均残業時間（令和２年１月～令和２年１２月）
＜6. 5時間、令和2年12月31日時点＞